令和６年度　山ノ内町保育所運営審議会　議事要旨

〇開催日時・場所・出席者

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和６年７月25日（木）　午後１時３０分から午後２時３０分まで |
| 場　　　所 | 山ノ内町役場　４階　４０１会議室 |
| 出 席 者 | 下記のとおり |

〇協議事項（議事要旨）

　１　開会

　２　あいさつ

　　　竹内教育長

　３　自己紹介

　４　会長の選任・職務代理者の指名について

　　　事務局案として、会長：湯本和幸民生児童委員協議会長、会長指名として職務代理者：杉戸香奈よませ保育園保護者会長が了承される。

　５　会議事項

　・保育所運営審議会条例第６条により会長が議長となり会議の進行を行う。

1. 山ノ内町の保育所運営状況について

資料P１～４について、事務局から説明

［質疑・意見］

委員：現時点での信州やまほいくの認定状況はどのようになっているのか。

事務局：現時点では、志賀高原、すがかわ、かえで保育園が認定され、今年度はほなみ保育園が認定の申請中、来年度はよませ保育園を予定している。

委員：延長保育の利用者があまり変化ないが、コロナの影響を受けなかったのか。

事務局：働いていれば、 コロナになったとしても延長保育を行われないと働きに出られないので影響はなかったと考える。

委員：令和４年度の一時保育の利用者が急激に増えているが、要因はあるのか。

事務局：一時保育は希望を取って実施しているため、その年度は保護者が利用したいと思う方が多かったからなのでは。詳しい要因は不明なので分析する。

委員：延長保育利用者は、園で何割くらい利用されているのか。

事務局：各園、５割ぐらいの方が利用している。

委員：運動指導事業、計画訪問、セカンドステップ事業、保育園の交流事業は10年ほど前から行っていると思うが、どのような効果があるのか。

事務局：そのような社会的スキルは短時間で効果がみられるものではないので、子どもが将来、大人になるときのベースとなる教えになると思うので、これからも継続して行っていきたい。

委員：運動指導、セカンドステップ、保育園交流は年間でどのくらい行っているのか。

事務局：運動指導は年に25回、セカンドステップは８回程度、保育園交流が各園10回程度行っている。

1. 県保育料軽減事業について

資料P５～６について、事務局説明

新たな保育料軽減事業と現在行っている軽減について説明。

［質疑・意見］

委員：影響額はどのぐらいを想定しているか。

事務局：対象者が約30人弱、年間で約340万円の収入減少を想定している。ただ、県から1/2（約170万円）補助金が入るので町としては約170万円の収入が減ると見込んでいる。

※出席委員全員、賛成により承認

1. 土曜日の希望登園について

資料P７について、事務局から説明

　　　　現在の状況、今後の希望登園の在り方について説明

［質疑・意見］

委員：今後、ほなみ保育園やよませ保育園も同じような状況になった場合、どのように考えているのか。

事務局：今後の利用状況を見ながら、今回のような必要性があるのであれば審議会に諮らせていただきたいと思っている。期間に関しては３年ほど様子をみたり、園長先生から意見等が上がってきた場合は検討していく必要がある。

※出席委員全員、賛成により承認

1. その他

事務局：園児数が減っている志賀高原、すがかわ保育園をどのように存続させていくかを考えていかなければならない。例えば、民営化も含めて検討していきたいと考えている。また、具体的なことが決まり次第、審議会で諮らせていただきたい。

　［質疑・意見］

委員：こども誰でも通園制度が令和８年度から始まるが、町としてはどのような状況か。事務局：こども誰でも通園制度とは、保育所等に通っていない子ども（生後６か月から満３

　　　 歳未満）が、保護者の就労要件や理由を問わず、月に10時間ぐらいを目安に誰でも預けられる。という制度。町としては令和８年度には必ず実施するべきことなので、国や県の情報を収集しながら準備していきたい。今後、審議会に諮らせていただく。ただ、町の場合は一時保育があり、月12日まで預けられ、就労要件もないので、こども誰でも通園制度と基本的には同じか、それ以上の体制ができている。ということを理解していただきたい。

委員：不登校が増えないように、セカンドステップや幼児教育に力を入れてほしい。（湯本会長）

委員：セカンドステップや運動指導を行っていることは理解しているが、その内容が分からない保護者がいると思うので、保護者に向けた内容提示をしてはどうか。

委員：実際に子どもから運動遊びやセカンドステップの内容を聞いているが、保護者の中には内容を知っている保護者は少ないのではないかと思う。また、セカンドステップでどんなことを学んでいるのか少し興味がある。

　事務局：事務局で資料を作成し、各園経由で保護者に配布させていただくのも一つの案として考えている。

４　閉会

〇出席者名簿（敬称略・順不同）

（委員）

山ノ内町民生児童委員協議会　会長　湯本　和幸

山ノ内町議会社会文教常任委員会　委員長　高田　佳久

志賀高原保育園保護者会　会長　髙相　大作

かえで保育園保護者会　会長　宮崎　未希

ほなみ保育園保護者会　会長　小泉　一真

よませ保育園保護者会　会長　杉戸　香奈

すがかわ保育園保護者会　会長　丸山　恵美子

山ノ内町民生児童委員協議会　主任児童委員　佐藤　重子

山ノ内町民生児童委員協議会　主任児童委員　武田　喜代子

山ノ内町民生児童委員協議会　主任児童委員　野口　みどり

（事務局）

山ノ内町教育長　竹内　延彦

こども未来課　課長　望月　弘樹

こども未来課保育・幼児教育係　係長　前田　将久

こども未来課保育・幼児教育係　主事　宮入　頼希

以上